

2007年7月 日

〇〇区長  
〇〇 △△ 様

東京清掃労働組合  
中央執行委員長 西川 卓吾  
東京清掃労働組合〇〇支部  
執行委員長 〇〇 △△

### 「2008年度昇任選考」についての申入れ

日頃、〇〇区の環境保全・資源循環型清掃事業の確立に向けた貴職のご尽力に敬意を表します。

昇任は、職員の処遇に関わる極めて重要な労働条件であることから、わが組合は「2008年度昇任選考（2008年4月1日付昇任）」実施にあたり、下記の事項について申し入れますので誠意ある対応を図ること。

### 記

1. 統括技能長・技能長の昇任選考にあたっては、都制度における旧技能主任Aの取扱いに関わる交渉の経緯を踏まえた対応を図るため、今年度の各区における欠員の状況と19年度末における定年退職者等に対する補充数を踏まえて、統一選考若しくは統一選考に準じた取扱いをするよう各区に働きかけること。
2. 区々間交流の清掃特例が、統括技能長・技能長選考にあたっては実効性ある制度となるよう、23区間における情報交換などを積極的に行うよう各区に働きかけること。
3. 都制度における旧技能主任A職員が技能長昇任有資格を満たした場合には、特段の問題がない限りは、ポスト数に拘らず昇任させること。
4. 清掃職場に適用されている技能主任の設置基準である概ね4人に1人は、

統一交渉で決められているものであり、業務の実情を踏まえて対応を図ること。

5. 技能主任昇任選考にあたっては、都歴・区歴の長い比較的高齢な職員の豊富な経験と知識を活用されるよう対応を図ること。
6. 技能主任昇任選考実施にあたっては、清掃職場の実態にそぐわない筆記試験は廃止し、面接のみとすること。
7. 昇任選考を実施するにあたっては、まじめに職務に精励する職員の努力が報われるよう、組合の意見も十分に採り入れ選考に反映させること。

以 上